

5・6年 人権講演会 12月9日（月）

今年度は、今井地区センターおよび今井地域ケアプラザについてのお話の後、2グループに分かれ、高齢者疑似体験および認知症についての講座を行いました。

今井地区センターおよび今井地域ケアプラザについてのお話では、事前に準備しておいた児童からの質問に答える形で、お話をさせていただきました。

認知症についての講座では、記憶の壺の仕組みと働きを、バケツとカラーボールを使って分かりやすく説明させていただきました。

認知症の人が、元気がなくなったり、道に迷ってしまったりすることがあります。そんな時に、周りの人がやさしい言葉をかけたり、手助けをしたりすることによって、気持ちが穏やかになって、認知症の進行を遅らせることができると教えていただきました。

高齢者疑似体験も行いました。特殊めがねを装着することで、文字がぼやけて見えたり、手袋をはめることで、小さなものを取り出すことが大変になったりすることを、身をもって体感することができました。

大縄チャンピオン 12月18日（水）

寒い日が続きましたが、休み時間や体育の時間に各クラスで集会委員会企画の大縄チャンピオンに向けて練習をしている姿が見られました。クラスでめあてを決めて達成に向けて取り組みました。6日（金）には全校での練習の時間も設けられ、クラスで声を掛け合って数えたり友達を応援したりする姿が見られました。

大縄チャンピオン当日は、どのクラスもめあてを達成しようと一生懸命に取り組んでいました。集会委員からは、記録証や賞状、メダルが渡されました。



図書ボランティアさん 冬の読書週間 12月12日（水）

日頃から、教室で読み聞かせをしていただいている読み聞かせボランティア（かたるんじゃー）の皆様が、冬の読書イベントを開いてくださいました。今回の本は「しろくまくんのクリスマス」。暗くした図書室の大きな画面での本の読み聞かせを子ども達は楽しんで見ていました。

図書室の入り口近くには、環境ボランティア（かざるんじゃー）の方が作ってくださった、クリスマスツリーが飾ってあります。図書に親しんだり、図書室に子ども達が足を運ぶきっかけを作ってくださいたりしています。

